

飛行への配慮を 要望していきます



航空機騒音と市の基地対策の現状

本市には、航空自衛隊入間基地があります。この基地は、国防上必要な施設であるとの観点から、国の施策として設けられた施設です。この基地に起因する航空機騒音などにより、多くの市民が、さまざまな影響を受けています。市は、これらの影響の解消や改善の対応策を国の責任において行うよう要望し続けています。

■入間基地の概要

入間基地には多くの司令部が配置されており、18個の部隊と約4千300名の隊員を擁する航空自衛隊最大級の基地として、防空はもちろん空輸、補給の拠点という重要な役割を果たしています。

全国航空輸送網の中枢ターミナルとしての施設や設備を整えており、保有している航空機は輸送機などを中心とした約50機で、戦闘機はありません。

■防衛施設周辺整備(防音対策など)

要望活動の成果として、本市においては、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、国の補助により、小・中学校や幼稚園、保育所の校舎や園舎の防音設備が整備され、市庁舎や市民会館、公民館、図書館などが建てら

れました。

また、基地の航空機の飛行によるテレビ電波の受信障害を解消するため、テレビ共同受信施設が設置され、安定的にテレビを視聴できています。さらに、道路の新設や改修事業、救急車両や消防車両、公園の整備などが進められました。住宅向けの防音対策としては、国の直接事業により、指定された区域内の個人住宅の方々を対象に

補助事業を進めています。

■基地への苦情の多くが 航空機騒音

市は基地が原因になっている障害に対して、各種の対策を進めてきましたが、市民皆さんの日常生活における悩みや負担は、まだまだ続いています。

表2のとおり、平成18年度に市に寄せられた基地への苦情では、航空機の発着訓練による騒音と飛行回数削減に関するものが大半を占めています。市ではこれらの苦情をいただいた場合、即時に基地へ申し入れを行い、改善の要請を行っています。

市からの騒音対策善処の申し入れに対しては、平成3年に市長あてに左のページの「航空機騒音等軽減対策について」の連絡があり、これに基づいて現在の飛行などが

住宅防音工事の実績 表1

種別	件数
新規工事	9,331
追加工事など	7,192
機能復旧工事	4,086
合計	20,609

件数は昭和51年度から平成18年度までの総計

航空機騒音等軽減対策について

入間基地は、航空総隊司令部飛行隊・航空救難団・第2輸送航空隊などの飛行部隊が所在し、国土防衛の任に当たっている首都圏唯一の航空自衛隊航空基地です。

この基地には、C-1輸送機、YS-11、U-4多用途支援機、CH-47輸送ヘリコプターなど約50機の航空機が所在し、昼夜にわたって訓練等を行っています。当基地としては、少しでも騒音を軽減できるように次のような訓練の方法を考え、対策を講じています。

- 1 基地所在部隊の飛行訓練は、原則として、月曜日から金曜日までの間に行います。ただし、土曜日および日曜日に要務連絡などのため、飛びたったり、他の基地から飛来したりする飛行機が若干ありますが、これも必要最小限にとどめております。
- 2 通常の飛行は、朝8時ごろから始めて、おおむね午後5時ごろに終わっております。
- 3 夜間飛行訓練は、通常月・火・木曜日に行っております。ただし、これらの日に天候が悪い場合には、水・金曜日に飛ぶことがあります。終了する時刻は、おおむね日没1時間30分後までに終わります。
- 4 地震・風水害のため写真偵察・救護物資投下・災害派遣隊員の輸送、航空機事故発生時の救護活動および演習などのため、深夜または早朝から飛行することがあります。
- 5 飛行高度は、規則上の制約はありますが、なるべく高いところを飛ぶよう努力しています。
- 6 連続離着陸訓練(タッチ・アンド・ゴー)は、一番騒音の持続する訓練ですので、部隊の練度維持のため、最小限の回数にとどめて実施しています。
- 7 地上におけるエンジンの試運転は、基地の内部に騒音がいくように工夫し、時間帯については、特別の場合を除き早朝と正午から午後1時までの間、および午後5時以降は実施しないよう考慮しています。そのほかの防音対策として、ジェットエンジンの消音装置を設置して騒音防止に努力しております。

平成3年1月9日(平成5年6月21日一部変更)

航空自衛隊入間基地 2953-6131

私共は国土防衛の目的をもって日夜飛行訓練を実施しておりますが、航空機事故により市民の皆様にご迷惑をかけないよう、安全を第一義として、十分な施策を講じながら努力をしております。

平成3年7月30日(追加)



航空機騒音と安全 今後、国に強く

入間基地 Iruma Air Base

所在地 狭山市稲荷山2丁目3番地

総面積 約300ha

滑走路 全長2,000m 幅45m

基地に関する苦情件数(18年度) 表2

内 容	件 数
連続離着陸訓練による騒音と飛行回数削減	202
時間外飛行の中止、削減	34
低空飛行	32
飛行コースのずれ	13
時間外飛行の放送に関すること	6
防音工事区域の拡大など	3
航空祭関係	2
ヘリコプターの振動と騒音	2
その他	7
合 計	301

行われています。
国への要望事項(件名)は、市の公式ホームページと基地対策課でご覧いただけます。
なお、夜間飛行訓練は、通常、月・火・木曜日に行っています。実施する場合は、地域を限った防災行政無線と市の携帯メール配信サービスでお知らせしています。

引き続き問題解消の要望を行ってまいります
今後とも、自治会長や商工業団

体・農業団体、婦人団体、青年団体などで組織する狭山市基地対策協議会をはじめ、市民の皆さんから寄せられるご意見を参考に基地対策事業を進め、国に対して航空機騒音の軽減や、住宅防音工事の拡充、基地周辺整備における障害防止対策の拡充などの要望を粘り強く行ってまいります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

問合せ基地対策課へ内線 7 1 3 5